

新潟中央青果株式会社 販売企画推進室様と食育事業コラボ

R8年度 枝豆 弥彦むすめさやもぎ体験

令和8年6月2日(火)

参加者: 幼児児童生徒約30名

(もう教育部門、ろう教育部門、自立教育部門)

スライドで弥彦むすめの説明



幼稚部 さやもぎしている様子



新潟中央青果市場
企画推進室
阿由葉 様



幼児からお礼の挨拶



～食べてる様子～



枝豆をご飯の上に乗せて食べたよー

枝豆甘くて美味しかったよー





枝豆の味が濃厚！！



当日の給食、食堂の壁面装飾の様子



検食の校長先生「まるで料亭で提供されるような絶妙なゆで加減と、甘くて美味しい枝豆でした。」

6月2日(火)枝豆「弥彦むすめ」さやもぎ体験をしました。

新潟中央青果市場株式会社 様の食育事業の一環として、令和5年より始まった枝豆・弥彦むすめさやもぎ体験。今年で3年連続、新潟中央青果市場様よりご寄贈いただいています。販売企画推進室 阿由葉様などのご協力のもと、葉付き・枝付き・根付きの貴重な弥彦むすめのさやもぎ体験を、もう・ろう・自立3部門の子供たちが体験しました。

初めに、田村栄養教諭から「弥彦むすめ」の説明がありました。農家の方が手間暇かけて大事に育てた枝豆は「娘を嫁に出すような気持ちで育てたため 弥彦むすめ と名前が付いた。」「新潟県の枝豆は、栽培している面積は全国1位、でも新潟県民がほとんど食べていている。」ことなどを学びました。

子供たちがもぎ取った「弥彦むすめ」は、その後直ぐに給食室へ届け、給食室で調理師がゆでて、その日の給食で提供しました。

甘くて美味しい「枝豆・弥彦むすめ」を全校幼児児童生徒・職員みんなで美味しくいただきました！ごちそうさまでした。

子供たちの様々な食体験が少ない傾向があり、このような「体験型食育」は、新潟よつば学園の食育推進のためって、とても大切と考えています。授業の直前に、ほんの少しでも体験してもらおうと、広場で行うなど工夫しております。今後も継続した取組になるようにしていきたいと思います。

栄養教諭 田村まゆみ

後日、新潟中央青果市場 販売企画推進室 阿由葉様へ、子供たちが作成した、感謝の手紙を届けました。ご寄贈いただきありがとうございました。


